

大使館からのお知らせ

【安全情報5月分】当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、先月5月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

23日(月)10時12分、当国北部のアラフエラ県ウパラ市にあるリンコンデラビエハ火山の噴火活動が観測されました。主に水や水蒸気を放出し、400mの高さまで噴出が観測されています。周辺地域1km程度以内で熱水が流出していますが、今のところ大きな被害は出ておりません。また、専門家の見解ではトゥリアルバ火山およびポアス火山との直接の関連性は低いとみられています。今後も噴火活動の活発化が予想されるため、最新の情報入手に努めてください。

今年1月から工事を実施していました、サンホセ市 La Platina 橋の補修及び増幅工事が完了いたしました。これまでの渋滞は、多少緩和されるものと思われます。

●サンホセ県

司法警察の公開情報です。現在サンホセ市内で確認されている強盗グループが4つあります。いずれも、16歳～30歳の若者で構成されており、常に4～5人のグループで行動しています。今年に入ってサンホセ県だけで、2,555件の強盗被害が発生しており、昨年より54件多く発生しています。犯行の多い時間帯は17:00～22:00で、携帯電話を操作している人がよく狙われるようです。上記時間帯および携帯電話操作は特に注意が必要です。

「銃で武装した集団を逮捕」(拳銃不法所持)

5月4日夜、モンテスデオカ市サンペドロのバーに銃で武装した集団がいると通報があり、警察が駆けつけ武装集団を逮捕した。何人かは逃げたが、捕まった犯人の車からは不法所持の拳銃や銃弾181個が見つかった。

「33歳の妻を銃で殺害」(殺人事件)

5月6日、デサンパダロス市の民宿で48歳の男性が33歳の妻を銃で殺害した。当初、何者かに殺害されたと供述していたが、4歳の娘の供述で48歳男性(父親)が殺害したものと判明した。

「24歳男性、刃物で殺害」(殺人事件)

5月8日午前1時、サンホセ市デルレイというホテルの前で男性が刃物で殺害された。

「44歳レバノン人男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月15日午前7時、エスカス市クアチペリンのモンテビューという私立学校の校門前で、44歳レ

パノン人が、待ち伏せしていた2人組に銃撃され死亡した。麻薬関係も含め警察は捜査をしている。

「27歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月13日午後1時15分、サンホセ市サグラダファミリアで、27歳男性が宝くじ購入のため車を停車。集団がやってきて、そのうちの1人に10発銃撃を受け殺害された。

「コスタリカ大学で強姦未遂の男性2名逮捕」(強姦未遂)

5月18日、コスタリカ大学で強姦未遂の男性2名が逮捕された。

「不法拳銃所持の男性2名逮捕」(拳銃不法所持)

5月20日午前11時、ゴイコエチエア市で、民家で男性2名が拳銃を不法所持していると警察に通報があった。警察の説得による対応で夕方ようやく逮捕に至った。

「19歳女性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月21日午後7時30分、デサンパドロス市で19歳女性が、車に乗って接近してきた男性グループに銃撃され死亡した。

「23歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月29日午後2時20分、23歳の男性が車で走行中、接近してきた4人乗車の車から銃撃を受け殺害された。同乗者1名も銃弾を受け重体。麻薬がらみの抗争が原因とみられている。

●リモン県

「30歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月3日午後6時、モイン市で30歳男性がある男性と喧嘩となり銃で撃たれ死亡した。被害者男性には強盗の前科があった。

「麻薬密輸組織の幹部を逮捕」(麻薬関係)

ドラマンカ市カウイタに住む、麻薬密輸組織の幹部40歳のコロンビア人が自宅で逮捕された。2015年4月から2017年2月迄にこのグループ計38名を逮捕し、押収したコカインは5,750kgに及んだ。アメリカ、コロンビアの協力があり今回の逮捕に至った。

「21歳女性、フェイスブックで知り合った男性に強姦」(強姦事件)

5月11日、グアシモ市で21歳女性がフェイスブックで知り合った男性4名に強姦された。男性は23歳、24歳、32歳、33歳の4名で、全員逮捕された。

「男性グループが家に侵入し、無差別発砲」(発砲事件)

5月14日午後1時、グアシモ市で男性グループがある家に侵入し、家の中で無差別に発砲した。3

歳の子、24歳男性、25歳男性が軽い怪我を負い、20歳男性が重体となった。他に妊婦の女性が1名、無事だったが精神的パニック状態となった。

「25歳男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月16日午後0時45分、リモン市内で25歳男性が車を運転していたところ、接近してきた男性2名乗車の車から銃撃を受け死亡。

「牧場の山中で男性の遺体を発見」(殺人事件)

5月26日午後、グアシモ市の牧場の山中で男性の遺体が発見された。遺体は、全身を切断され焼かれた跡があった。現在も身元調査中。

●アラフエラ県

主要事件の報道はなし。

●エレディア県

「27歳男性、教会内で銃撃され死亡」(殺人事件)

5月19日、サラピキ市の教会内で27歳男性が銃殺され遺体で発見された。被害者は、盗難、麻薬密売、強盗の前科があった。

●カルタゴ県

「26歳の男性、銃撃され死亡」(殺人事件)

5月4日、ラ・ウニオン市の公道で、26歳男性がある男性と口論になり、銃撃され死亡。

「身元不明の女性遺体を発見、何者かに殺害」(殺人事件)

5月11日午前8時30分、カルタゴ市の人気の無い道路で女性の遺体が発見された。死後12時間～24時間経過しており、右のこめかみを撃たれた跡および顔を殴られた跡があり、上半身は裸だった。

「20歳の男性、銃撃され重体」(殺人未遂事件)

5月12日午前7時、トゥリアルバ市で20歳男性が26歳男性に銃撃され重体。容疑者には、麻薬密売の前科があり麻薬がらみの事件とみられている。

●プンタレナス県

「警察署(交番)に強盗が入り、拳銃15丁および銃弾を盗まれる」(強盗事件)

5月2日午前1時頃、プンタレナス市ヒカルルの交番に4人組の強盗が入り、拳銃15丁および銃弾が盗まれた。4人のうち3人を逮捕したが、1人は逃走中で、盗まれた拳銃および銃弾は見つかっていない。当時、交番勤務は1人で他の警察官は巡回で出払っていた。

「30代女性が殺害」(殺人事件)

5月11日午後6時50分、パリータ市の農場で30代女性が殺害された。バイクに乗って男性と2人で農場に入っていくところを目撃されており、男性の行方を追っている。

●グアナカステ県

「36歳の妻を殺害し、夫はその後自殺」(殺人事件)

5月4日午前8時、ティララン市で36歳の妻を車の中で殺害。車から100m離れたところで、夫は自殺した。また車の中には、2歳の娘が残されていた。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または tadashi.washio@mofa.go.jp (鷺尾)まで